

泌尿器科 ロボット支援手術の導入について

平素より、地域における患者様の病診連携にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

このたび、当院で最新の第四世代ロボット支援手術器機である「ダヴィンチ Xi」を導入し、まず、泌尿器科領域に対するロボット支援手術を開始させていただくこととなりました。今回は、導入に際してのご挨拶方々、泌尿器科で開始予定のロボット支援手術のご紹介をさせていただきます。

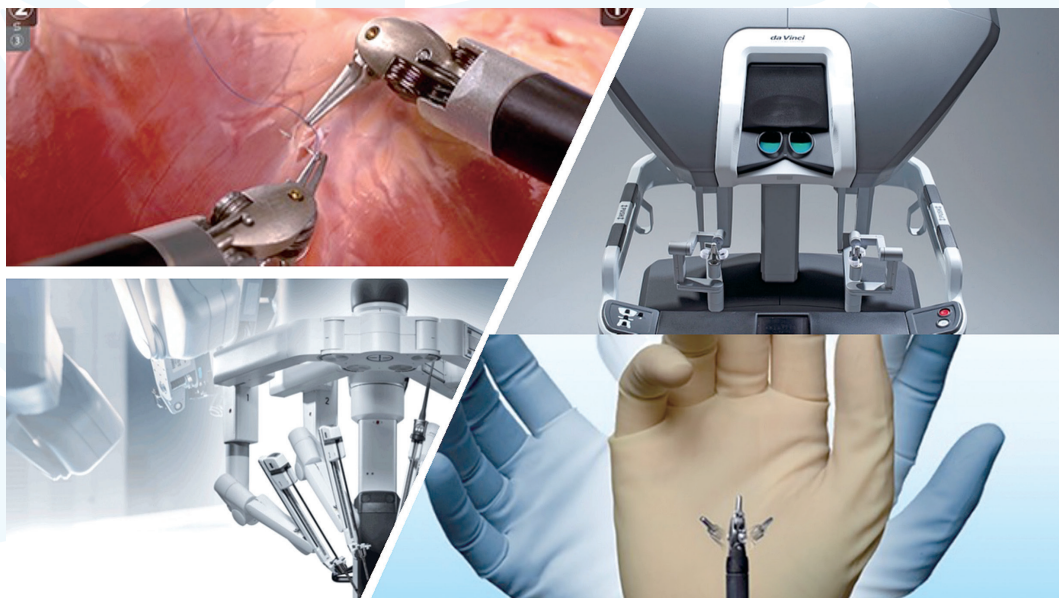


診療部長・教授
関戸 哲利

ロボット手術支援システム

内視鏡外科手術は、従来の開腹手術に比べて患者様への負担が少ないために手術後の回復が早く、美容的にも優れています。この内視鏡外科手術をより正確かつ安全に行うために導入されたのが、1990年代に米国で開発されたロボット手術支援システムの「ダヴィンチ」です。我が国では2012年10月に薬事承認され、2013年より国内販売が開始されました。当院では第四世代の最新機器である「ダヴィンチ Xi」システムを導入しました。ダヴィンチは、執刀医の手術操作を支援するための装置であり、約1cm程度の小さな創（手術術式によって創の数は異なります）よりロボットアームに装着された内視鏡カメラや手術器具などを挿入して内視鏡外科手術を行います。内視鏡カメラは、最大15倍の拡大視野により精細な画像を得られる高解像度の3Dカメラで、執刀医に非常に優れた視野を提供できます。さらに、手術操作用の鉗子はいくつかの関節を持つ事で360度を超える高い自由度で動かすことが可能で、手振れを起こさずに、極めて繊細な動きで縫合や剥離操作を行う事を可能にしています。

当科には診療部長の関戸を中心に「ダヴィンチ Xi」の術者認定資格者（certificate）が4名在籍しており、手術の十分な知識と経験を有する医療チーム（麻酔科医・看護師・臨床工学技士）によって、安全にロボット支援手術を行う体制が整っております。



ロボット支援腹腔鏡下根治的 前立腺摘除術(RARP)について

国内では2012年4月より、前立腺がんに対する根治手術（根治的前立腺摘除術）に対して、「ダヴィンチ」を用いた手術に健康保険が適用されるようになりました。根治的前立腺摘除術は早期の前立腺がんの標準的治療のひとつです。当科では、これまで開腹根治的前立腺摘除術で良好な治療成績をおさめてきましたが、この度「ダヴィンチ Xi」が導入された事からRARPを実施する事と致しました。根治的前立腺摘除術は前立腺・精嚢を切除し、膀胱と尿道の断端を縫い合わせる手術です。骨盤の深い部分の狭い空間における剥離や縫合操作は「ダヴィンチ Xi」の有用性が最も発揮される場面であり、RARPはロボット支援手術のメリットを最大限に生かせる術式の一つと考えられます。



前立腺癌



薬物治療

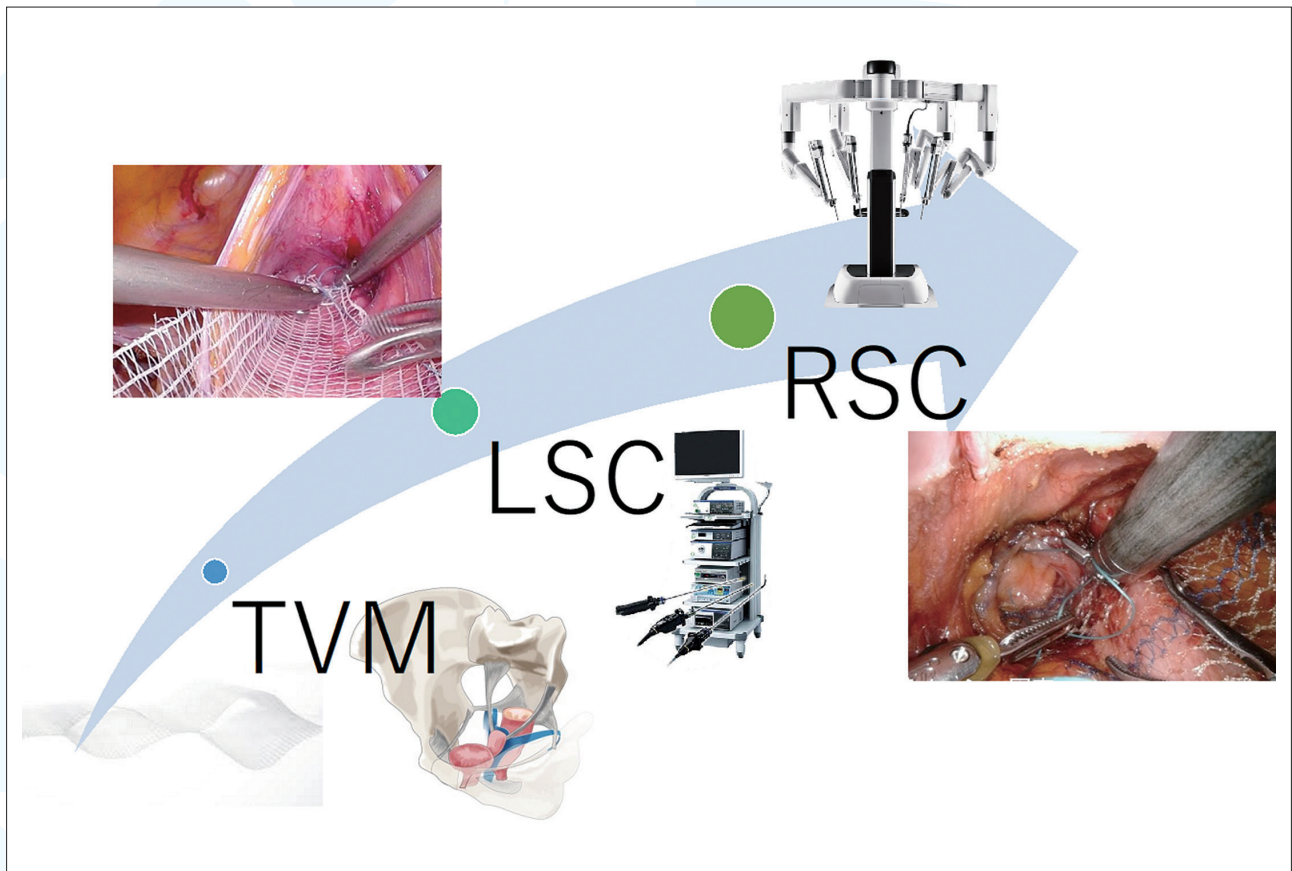


前立腺癌に対しては、最新の放射線治療装置を用いた強度変調放射線治療（IMRT）による高精度な放射線治療も行なっております。今後は、早期前立腺癌の患者様に対して、ロボット手術と放射線治療による先端医療を軸に、薬物療法や監視療法も選択肢に加えながら、それぞれの患者様にとって最適な医療を提供して行こうと考えております。

ロボット支援腹腔鏡下 仙骨腔固定術(RSC)について

腹腔鏡による仙骨腔固定手術は2014年4月から本邦で保険収載された、女性の少なくとも1割程度の方が罹患すると言われている骨盤臓器脱に対する根治手術です。仙骨腔固定術では、子宮頸部という子宮の腔側にある部分を残す形で子宮を摘出してから、骨盤臓器脱手術専用のメッシュシートを膀胱と腔の間（腔前壁メッシュ）と直腸と腔の間（腔後壁メッシュ）に留置します。この前後のメッシュで腔をサンドイッチの様に挟んで、骨盤の奥の方にある筋肉や子宮頸部とメッシュを固定し、仙骨に吊り上げて最適な位置に縫合する方法です。腹腔鏡を用いた仙骨腔固定術は、患者様への負担が低い有効な手術である反面、腹腔鏡下に行う縫合手技が多く、高い技術が要求されるという点が普及を妨げていました。この欠点を克服するために、手術支援ロボットを用いて仙骨腔固定手術を行う術式が2020年より本邦で保険適応となりました。「ダヴィンチ Xi」は、狭い空間で繊細な剥離・縫合操作を行う際に、その威力を存分に発揮すると同時に、手振れや画面のブレを起こさずスムーズな手術操作を可能にするという大きなメリットがあります。

なお、高齢により体力のない方や、複数回の開腹手術を受けた既往がありお腹の中の癒着がひどいことが予想される方では、安全性の面から経腔メッシュ手術（TVM手術）をお勧めする場合があります。



おわりに

大橋病院近隣の医療施設の先生方におかれましては、これまで当院にロボット支援手術器機がなかったため色々ご不便をおかけしたかと存じます。この度、待望の「ダヴィンチ Xi」が導入されましたので、これまで以上に高度な医療を実践し地域医療に寄与して行きたいと考えております。前立腺特異抗原（PSA）高値などで早期の前立腺癌が疑われる患者様、骨盤臓器脱が疑われる患者様のご紹介を何卒よろしくお願い申し上げます。また、当科の得意分野であります、泌尿器癌、過活動膀胱、前立腺肥大症、神経因性膀胱、尿路結石に関しても最新の治療を提供すべく、研鑽に努めて参ります。これらの分野の患者様のご紹介に関しても、従来通り何卒よろしくお願い申し上げます。

集合写真（手術チーム・医局員）



医療機関からの外来受診の予約は下記までご連絡ください。

TEL : 03-3481-7385 (直通)

受付時間 **平日** 月曜日～金曜日 9:00～16:20 **土曜日** 9:00～13:00

ご紹介いただける患者様におきまして、前立腺がん疑いの患者さまに関しましては水・金曜日（担当：澤田 喜友）、木・土曜日（担当：竹内 康晴）の外来枠、骨盤臓器脱疑いの患者さまは火曜日午前の女性泌尿器外来枠（担当：金野 紅）でご予約いただけますと診療がスムーズかと思われまます。何卒よろしくお願い申し上げます。

